地域づくりの

このタマゴ立ててみませんか。

ふるさと創生にアイデアを募集

手も足も出ないタマゴですが
立たないと思わないで……
アメリカ大陸を発見したコロンブスだって、ユニークな発想でみごとこのタマゴを立てたのです。
皆さんのアイデアで〝ふるさと創生〟のタマゴを立ててみませんか。
遺跡村や古代村を作ろう〝新津の日〟は
どう!? などなど
ふるさと新津を潤いのあるまちにするため、
あなたの夢のあるアイデアを待っています。

「ふるさとへ一億円」――皆さんは、もう何回も耳にされているのではありませんか。これはふるさと創生事業といわれ、国が配分する一億円を活用して、地域自らが個性豊かな地域づくりを考えてほしいというものです。

市では、この事業の趣旨を受けて、市民の皆さんからも、いろいろとユニークな発想や提案を募集することにしました。

提案をいただきたい内容は、新津の歴史や伝統、文化、産業などを生かして、全市的な地域づくりに取り組むとしたら、どんなものがあるだろうかということです。言い換えれば、単なる公共施設の整備ではなく、心豊かなふるさと〝にいつ〟を造り出すため、今何が必要かという提案です。今回の一億円は、そのための「キッカケ資金」と考えてください。「私なら一億円をこう使いたい」「こんなところに投資して将来に備えては……」など、それぞれの立場での奇抜なヒント、アイデアを期待しています。

市でも、これからの〝にいつのスタイル〟をどういう方向で開拓していったらいいのか、そのキッカケをつかむ方法や具体案の検討を進めています。市民の皆さんからの提案を参考にし、さらに市民各層の意見を聴く場なども設けて、このふるさと創生事業を集約していくことにしています。市民の皆さん、ふるってご応募ください。

なお、お寄せいただいたアイデアなどは、追って広報紙上でご紹介します。

●応募方法
官製はがきに、提案内容（はがき1枚にいくつ書いても結構です）のほか、住所、氏名、年齢、職業を明記のうえ、ご応募ください。
●締切　7月10日（月）
●応募先（問い合わせ先）
〒956 新津市大字程島2009番地
新津市企画調整課
（☎24－2111内線331）
※応募者全員に後日粗品を差し上げます。

お買物、ご用命は市内で

肌着・化粧品
資生堂チェインストア
本町2丁目 マツヤ ☎(22)0418 (23)0630
第四銀行が向かい。北越銀行がとなり。

およばれやパーティには「花嫁衣裳割引券」付の中振袖をどうぞ―。
花嫁衣裳 伝 丸伝
新津店 本町1丁目☎(24)3355(代) 新潟店 古町九番町☎(228)5881

地震

一分間が運命の分かれ道

昭和三十九年六月十六日の新潟大地震から二十五年。私たちの頭の中から、このときの記憶が薄らいできていませんか。日ごろから、被害を最小限にとどめるためのチェックをしておきましょう。

地震が起きたとき、一番大切なのはどこにいても落ち着いて行動することです。

簡単なことなのですが、いざ、人込みの中にいると、みんなの行動につられてしまい、なかなか落ち着いた行動がとれないものです。

最初の一分間が運命の分かれ道です。場所別にどんな行動をとったらよいのかを考えてみましょう。

家にいるとき グラッときたら

「それ逃げろ」と本能的に外へ飛び出しては、いけません。屋外に飛び出したとたんに、瓦やガラス、壁などの危険物がシャワーのように降り注ぐからです。

グラッときたら、できる限り、ガスコンロやストーブなどの火を消し、すばやくテーブルやベッドなどの下に身をかくすことです。その際は、座ぶとんや本などで頭部を守りましょう。

あわてず消火活動を

「地震だ！火を消せ!!」と叫ぶことは、自分自身を冷静にするきっかけにもなり、家族や隣近所への呼びかけにもなります。

関東大震災では、十四万二千八百七人という尊い生命が奪われましたが、火災さえ発生しなかったら、あれほどの大惨事にならずに済んだといわれています。

地震が起こったら火事を出さない、また火事が出ても、初期のうちに消し止める覚悟を、よく身に刻み込んでおきたいものです。

外出先で グラッときたら

●市街地にいるとき

屋根瓦、窓ガラスの破片、看板などが落ちてくることが考えられます。落下物から頭を守るために、コートやカバン、買い物袋などで頭を保護してください。また、古い建物、ブロック塀、門柱など倒れそうなものから遠ざかることも忘れないでください。

●自動車を運転しているとき

震度が五以上の地震だと、道路は波打って見えるはずです。そんなとき、急ブレーキを踏んだり、急ハンドルを切ると、車は蛇行しだし、ドライバーは車をコントロールすることができなくなります。

地震を感じたら、次の要領で車を運転してください。

①急ブレーキを踏まず、徐々にスピードを落とす。
②ハンドルをとられないようにしっかりと握る。
③道路の左側に停車させる。中央部分は、消防車や救急車などが走れるようにあけておく。
④警察官が交通規制を行っているときは、その指示に従う。
⑤避難するときは、エンジンを切り、キーをつけたままにしておく。車での避難はしない。

●劇場などにいるとき

劇場にいるときは、揺れ始めたら、イスの間に身を隠し、ハンドバックなどで頭を守ってください。

デパートやスーパーにいるときは、ガラスケースや陳列棚、展示物から離れて、身を守りましょう。

ホテルにいる場合は、ドアを開け、逃げ道を確保しておくようにしましょう。

このような場合には、必ず避難誘導にあたる責任者がいます。必ず責任者の誘導を待ちましょう。

本番さながらに行われた水防演習

梅雨どきです 災害に備えましょう

梅雨どきや台風シーズンには、災害が発生し、大きな被害をもたらすことがあります。日ごろから、家の近くの山やガケ、川などをよく点検しておくなど防災意識を高めておきましょう。

上の写真は、新郷屋地先の堤外地で行われた市消防本部と消防団の水防演習の様子です。この訓練は、集中豪雨によって阿賀野川が増水し、危険状態になったという想定で行われました。新津市は水害常襲地であっただけに、訓練参加者にも、本番さながらの緊張感がありました。

お買物、ご用命は市内で

お住まいの水まわり
見直して見ませんか
浴室 キッチン トイレ ……
水まわり増改築専門店
システムショップ かねみや
本町2 ☎ 24－1630

内科・小児科・レントゲン科
大坂医院
新町1丁目6－12　TEL(24)5122